



11月うぶやま天文台星空情報②

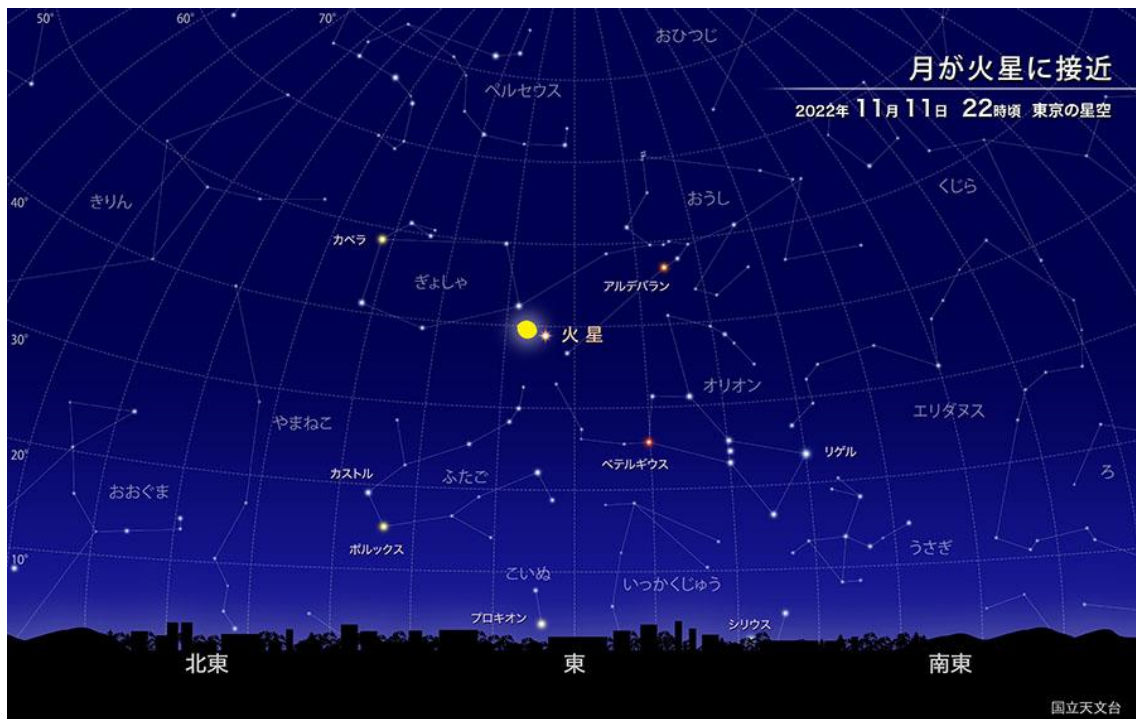


月が火星に接近

天空が広がるうぶやまの高原は冷たい北風が吹き出しました。厳しい冬がそこまで来ています。11月に入り、雲が高く晩秋の空で、産山では朝夕5℃前後の寒い季節になりました。夜空を見るとすっかり秋の星空になり、東から冬の星座が昇ってきています。晩秋の夜長、絶好のスターウォッチングシーズンの到来です。

11月のうぶやま天文台の星空情報の第2弾は、11月11日の、月が火星に接近するという情報です。12月に地球に接近する火星が、夜半前の東の空で輝いています。昇ってくる冬の星座の明るい恒星の間にあっても、群を抜いた明るさと赤い色で目を引きまします。おうし座のアルデバラン、オリオン座のベテルギウスと火星の三角形を形作って見える、色合いの似た恒星と惑星の競演も楽しみましょう。

11日には、月が火星の近くを通ります。最も接近するのは夜半前で、およそ2度の離角（月の視直径の4倍程度）まで近づきます。満月を過ぎた月はまだ明るく、周囲の星をかすませますが、-1.5等級に達する火星はその明るさにも負けず、月と並んで見えるでしょう。



月が火星に接近